

令和 2 年

寒川町教育委員会会議録

第 3 回 臨時会

日 時：令和2年7月31日（金）

午後1時30分 ～ 午後2時25分

午後2時35分 ～ 午後3時15分

午後3時30分 ～ 午後3時37分

場 所：議会第1・2会議室

出席者

<教育委員会委員>

1 番	大 澤 文 雄
2 番	大 川 勝 徳
3 番	杉 崎 多恵子
4 番	小 川 雅 子
5 番	大 関 博 之

<事務局職員>

教育次長	内 田 武 秀
教育総務課長	芹 澤 るみ子
学校教育課長	小 島 康 義
学校教育課指導主事	桑 原 祐 輔
学校教育課指導主事	上 村 純 一
教育施設・給食課長	水 越 豊
書記	中 嶋 裕 子

寒川町教育委員会第3回臨時会議事日程

1. 開 会
2. 会議録署名委員の指名
大川委員 大関委員
3. 議 事
議案第16号 令和3年度使用小学校・中学校教科用図書の採択について
4. 閉 会

1. 開 会

(大澤教育長)

それでは、定刻となりましたので、会議を始めます。

皆さん、こんにちは。ただいまの出席者は5名です。定足数に達しておりますので、これより令和2年寒川町教育委員会第3回臨時会を開会いたします。

本日の日程はお手元に配付したとおりです。本日は広い会場ですので、発言は大きな声でお願いします。

2. 会議録署名委員の指名

(大澤教育長)

本日の会議録署名委員は、大川委員と大関委員をお願いいたします。

<はいの声>

3. 議 事

議案第16号「令和3年度使用小学校・中学校教科用図書の採択について」

(大澤教育長)

それでは、これより議事に入ります。

本日の議案は1件です。

議案第16号「令和3年度使用小学校・中学校教科用図書の採択について」を審議いたします。

審議に入ります前に、今回の教科書採択に関して教育委員会宛てに3件の要望書等の提出がございました。本日お手元に配付させていただきましたので、よろしくをお願いいたします。

それでは、審議に戻ります。令和3年度使用中学校教科用図書の採択に当たっては、寒川町教科用図書採択検討委員会を設置し、5月と7月に1回ずつ開催しました。採択検討委員会については、私のほか、教育委員会委員も全員メンバーであり、公正かつ適正を期し、寒川町の生徒の実態を踏まえた熱心な審議を行ってきました。特に2回目の会議では、各委員から活発なご意見等をいただきました。

ここで、改めて事務局より、採択検討委員会の調査研究報告をお願いします。

小島学校教育課長。

(学校教育課長)

それでは、報告に先立ちまして、事前にお配りいたしました資料について

説明させていただきます。

県の採択方針や調査等の資料、教科書の趣意書などは、すでに教育長及び教育委員の皆様に出席していただいております検討委員会でお渡ししておりますので、本日は、採択を行っていただく上で、必要となる資料を配付させていただきます。

まず、資料1「令和3年度使用小学校・中学校教科用図書採択方針」でございます。こちらは、5月の定例会におきまして決定していただいた寒川町教育委員会の採択方針です。続きまして、資料2「令和2年度寒川町教科用図書採択検討委員会調査研究報告書」でございます。最後に、資料3、今回の採択の対象となる教科用図書の「見本本提出発行者別一覧表」でございます。

それでは、検討委員会の報告をさせていただきます。

寒川町教科用図書採択検討委員会は、第1回目は令和2年5月26日火曜日、午後3時から町民センター講義室において、第2回目は令和2年7月15日水曜日、午後1時30分から町民センター講義室において開催されました。検討委員会は、設置要綱のとおり、教育長及び教育委員の5名、校長会代表2名、教育研究会代表1名、保護者代表2名の計10名の委員が出席しました。検討委員会の皆様からは、それぞれのお立場からご意見をいただき、慎重にご審議をいただきました。

それでは、報告書を読み上げることで検討委員会の報告に替えさせていただきます。資料2の報告書をご覧ください。

令和2年度寒川町教科用図書採択検討委員会調査研究報告書。

令和3年度使用中学校教科用図書について、5月26日と7月15日の2回にわたり検討した。その結果、次のとおりの結論に至ったので報告する。

国語については、東京書籍、三省堂、光村図書出版の教科用図書を推薦する。

書写については、三省堂、光村図書出版の教科用図書を推薦する。

社会（地理的分野）については、東京書籍、帝国書院の教科用図書を推薦する。

社会（歴史的分野）については、東京書籍、帝国書院、日本文教出版の教科用図書を推薦する。

社会（公民的分野）については、教育出版、帝国書院、日本文教出版の教科用図書を推薦する。

地図については、帝国書院の教科用図書を推薦する。

数学については、東京書籍、教育出版、新興出版社啓林館の教科用図書を推薦する。

理科については、東京書籍、大日本図書、学校図書、新興出版社啓林館の教科用図書を推薦する。

音楽（一般）については、教育芸術社の教科用図書を推薦する。

音楽（器楽合奏）については、教育芸術社の教科用図書を推薦する。
美術については、光村図書出版、日本文教出版の教科用図書を推薦する。
保健体育については、東京書籍、学研教育みらいの教科用図書を推薦する。

技術・家庭（技術分野）については、教育図書、開隆堂出版の教科用図書を推薦する。

技術・家庭（家庭分野）については、教育図書の教科用図書を推薦する。

外国語（英語）については、東京書籍、開隆堂出版、教育出版、光村図書出版の教科用図書を推薦する。

特別の教科道徳については、東京書籍、教育出版、光村図書出版、日本文教出版の教科用図書を推薦する。

令和2年7月31日提出。

寒川町教科用図書採択検討委員会、委員長、大澤文雄。

以上でございます。この後、ご審議により各種目1者に選定していただき、議案第16号「令和3年度使用小学校・中学校教科用図書の採択について」を改めてご提案申し上げます。

（大澤教育長）

それでは、ただいまより審議に入ります。

まず、進め方については、国語から1種目ごとに審議したいと思います。いかがでしょうか。よろしいですか。

<はいの声>

（大澤教育長）

それでは、国語について審議を行います。検討委員会からは、東京書籍、三省堂、光村図書出版の3者の推薦がございました。

それでは、委員の皆さんのご意見をお願いいたします。

小川委員。

（小川委員）

国語の教科書は語彙力を高め、豊かな感性と論理的思考を養い、読書に親しむための単元があり、読むだけではなく、話す・聞く・書くについても身につくようになっていて、どの出版社の教科書も素晴らしい内容でした。その中で注目いたしましたのは、高校生になると苦手意識を持つ人が増えてしまう古典への導入部分において、伝統としての美しさを表現しながらも、親しみやすさを感じさせる工夫が素晴らしいと感じました光村図書出版を推薦いたします。

光村図書出版は、1年生のはじめのほうに「声を届ける」として、声のウォーミングアップを扱っております。コミュニケーションの基本、話し方か

ら学びが始まることは、アクティブラーニングにとっては大切な要素だと思えますので、その部分は感心いたしました。また、質の高い教材の情報量を抑えて興味を引き出している点や、素晴らしい仕掛けもありました。巻末にある「知識・技能」の章は、読めば分かるようによく整備されていると思います。これらの観点から光村図書出版を推薦したいと思います。

(大澤教育長)

小川委員は光村図書出版です。
それでは、他にはどうでしょうか。
杉崎委員。

(杉崎委員)

各者ともよく工夫されていますが、光村図書出版を推薦いたします。
全体的に見やすく、学びやすい配色で、誰もが使いやすい教科書だと思いました。光村図書出版の教材の作品は、現代を代表する作家の書き下ろしなどもあり、質のよい読み応えのある作品です。また、学習のコーナーでは学習の流れが明確なので、主体的に生徒が学習できます。それから、四季の言葉や詩歌を挿絵とともに紹介した「季節のしおり」も豊かな感性と語彙力を高めると思いました。以上の観点から光村図書出版を推薦いたします。

(大澤教育長)

杉崎委員は光村図書出版です。
他にいかがでしょうか。
大川委員。

(大川委員)

私も光村図書出版を推薦させていただきます。
「クマゼミ増加の原因を探る」という読み物のように、続きがどうなるのか、読みたくなるような、読み応えもあり、更に、論理的な読み物です。そういうものや、特に言葉の力を高めるような題材が多く感じられました。読んでいてその世界に引き込まれていくような感覚になる題材がバランスよく配置されているのが光村図書出版でしたので、子どもたちにはよいと思いました。

(大澤教育長)

大川委員は光村図書出版です。
他にいかがでしょうか。
大関委員。

(大関委員)

私も光村図書出版を推薦したいと思います。

「学習の見通し」という中で、とても説明が見やすく、丁寧に書かれているということもありまして、とても分かりやすい本だと思います。

(大澤教育長)

大関委員も光村図書出版です。4名とも光村図書出版ですけれども、他に何か付け足すことはございませんか。よろしいですか。

<はいの声>

(大澤教育長)

光村図書出版に決まりですが、私も一言だけ意見を述べます。

光村図書出版は、見通しを持って学習することができるよう、冒頭の「学習の見通しをもとう」に、学習内容が領域ごとにまとめられている点や、各教科に示される観点項目を表すマークが、それぞれ異なる形や色で分けられている点などが優れていると感じております。その他のことについては、皆様がおっしゃったとおり、私も同感でございます。

それでは、他に意見はないようですので、国語につきましては寒川町では光村図書出版ということによろしいでしょうか。

<異議なしの声>

(大澤教育長)

次に、書写について審議を行います。検討委員会からは、三省堂、光村図書出版の2者の推薦がございました。

それでは、また皆様のご意見をお願いいたします。

杉崎委員。

(杉崎委員)

各者とも日常生活で生かすことができる教材を豊富に設定していますが、光村図書出版を推薦いたします。

光村図書出版は、学習の振り返りが充実しており、行書の使用教材を4ページで構成し、基礎、基本をしっかりと習得するために、学習の流れが分かりやすく示してあります。また、毛筆の学習を硬筆に生かす構成になっておりまして、閉じ込みの「書写ブック」では、文字の書き方を確認しながら繰り返し練習することによって、書写の力をつけることもできるようになっています。以上の観点から光村図書出版を推薦いたします。

(大澤教育長)

杉崎委員は、光村図書出版です。

他にいかがでしょうか。

小川委員。

(小川委員)

杉崎委員と同じですけれども、やはり取り外して使える「書写ブック」がありまして、書く力の定着が期待でき、達成感も得られると思います。行書の点画も繰り返し練習できるところも、大変素晴らしいと思いました。また、「漢字トリビア」という、ちょっとした豆知識が楽しくて、リラックスして学べると思いました。以上の点で光村図書出版を推薦いたします。

(大澤教育長)

小川委員も、光村図書出版です。
他にはいかがでしょうか。
大関委員。

(大関委員)

私も、光村図書出版を推薦いたします。
毛筆・硬筆の書き方など、そういう部分はとても使いやすかったです。
私は、その部分を中心に選ばせていただきました。

(大澤教育長)

大関委員は光村図書出版です。
他にはいかがでしょうか。
大川委員。

(大川委員)

私も光村図書出版を推薦させていただきます。
美しく整った字を書くにはどこに気をつけて、どんなふうに行けばよいのか、そういうところがポイントになると思いますが、気をつけて書くところにコメントがあり、非常に分かりやすく示してあるのが光村図書出版でした。光村図書出版を推薦いたします。

(大澤教育長)

大川委員も光村図書出版です。
4名とも光村図書出版ですけれども、私も一言だけ意見を述べます。
光村図書出版は、3年間の学習による自己の成長を振り返られるよう、1年生の始まりと3年生の終わりの自分の文字を比較できるページが設けられている点や、学習内容が一目で分かるよう、見開き右ページに目標やポイントが、左ページに手本が示されている点などが工夫されていると感じております。他は皆さんがおっしゃったとおりです。
書写につきましては、寒川町では光村図書出版ということによろしいで

しょうか。

<異議なしの声>

(大澤教育長)

続いて、社会（地理的分野）について審議を行います。検討委員会からは、東京書籍、帝国書院の2者の推薦がございました。

それでは、ご意見をお願いいたします。

大川委員。

(大川委員)

私は帝国書院を推薦させていただきます。

地理の学習では、資料を活用して多面的・多角的な考えを身につける基礎を築いてほしいため、資料は分かりやすく、よく整理されていることが大切です。教科書全体を通して、興味深い資料が適切に紹介されていると思われるのが、この帝国書院でした。また、そこに暮らす人々の生活に着目した写真が多く紹介されているなど、地理の学習と人々の暮らしが身近に感じられるような構成になっていると感じました。寒川の子どもたちにはよいと思い、推薦いたします。

(大澤教育長)

大川委員は帝国書院です。

他にいかがでしょうか。

杉崎委員。

(杉崎委員)

各者、学習内容ごとに本文資料が見開き2ページでまとめられているので、見やすく分かりやすく、学習の見通しもつけやすくなっていますが、私も帝国書院を推薦いたします。

帝国書院は、「章の問い」「節の問い」「学習課題」が設定され、生徒が見通しを持って学ぶことができるようになっています。世界の各州や日本の各地方の冒頭には、写真で眺める州、地方やイラスト地図などを掲載していることや、写真やイラストを用いて人々の営みが理解できるようになっていますので、生徒の興味、関心を引くように工夫されています。また、技能を磨くコーナーでは、地理学習に必要な技能を広く学ぶことができるので、よいと思います。学校の調査書にも、最新で分かりやすい資料を使用しているため、現在の世界について理解しやすいと示されていますので、帝国書院を推薦いたします。

(大澤教育長)

杉崎委員は帝国書院です。

他にいかがでしょうか。

小川委員。

(小川委員)

私は東京書籍です。1章目に「地球のすがたを見てみよう」というところで、地球の全体像を学習することになっておりますけれども、その部分は大切だと思いました。現在も、新型コロナウイルスで世界中が大変なことになっておりますけれども、地球上の全ての人たちが健康に暮らせなければ解決できない問題があるということを、改めて実感いたしておりますので、そういった意味で地球の姿を見ることから始まり、そこに様々な文化があるということを学習するスタートというやり方が望ましいと思いました。

また、東京書籍は、「導入の活動」「課題追究」「課題解決」「基礎基本のまとめ」といったふうに一貫したアプローチで課題に取り組むようにできていますので、思考力・判断力を高めることができると思いました。

(大澤教育長)

小川委員は東京書籍です。

他にございますか。

大関委員。

(大関委員)

私は、帝国書院と東京書籍の2者をどちらにしようか迷っていましたが、やはり、見たときの分かりやすさ、中に入りやすいという点から帝国書院を推したいと思います。

(大澤教育長)

大関委員は帝国書院です。

帝国書院が3名、東京書籍が1名ですけれども、その他に何かご意見はございませんか。よろしいですか。

それでは、私も少しだけ意見を述べます。

東京書籍は、思考力・判断力・表現力等高められるよう、単元全体を通した問いである「探求課題」を軸に各単元の学習が構成されている点や、社会的事象の意味を確実に理解できるよう、本文には、各学年の発達段階に応じた平易な表現が使用されている点などが素晴らしいと感じております。

帝国書院は、興味・関心を引き出すことができるよう「日本の諸地域」では、各節の冒頭にイラスト地図が掲載されている点や、本文内の難解な用語について、すぐに確認できるよう、「解説」が該当ページ内に掲載されている点が優れていると思いました。

こういふことで総合的に判断いたしまして、私は寒川の生徒たちにとって最もふさわしい教科書は、帝国書院であると考えております。

以上の点から帝国書院ということによろしいでしょうか。

<異議なしの声>

(大澤教育長)

続いて、社会(歴史的分野)について審議を行います。検討委員会からは東京書籍、帝国書院、日本文教出版の3者の推薦がございました。

それでは、ご意見をお願いいたします。

大関委員。

(大関委員)

私は帝国書院を推薦させていただきたいと思います。

やはり、地理もそうでしたが、図や写真が見やすく、一番分かりやすかったので、帝国書院を推薦いたします。

(大澤教育長)

大関委員は帝国書院です

他にはいかがでしょうか。

大川委員。

(大川委員)

私は、東京書籍を推薦したいと思います。

歴史は、広い視野に立った、資料が分かりやすい形で掲載している教科書がよいと思います。歴史の背景や必然性を資料が語ってくれているような、そういう適切な資料掲載が多い教科書が、考える力をつけようとしている中学生には非常に有益だと思います。

また、課題を解決する力を育成するための「みんなでチャレンジ」などの対話的な学習場面の設定もある東京書籍を推薦させていただきます。

(大澤教育長)

大川委員は東京書籍です。

他にいかがでしょうか。

杉崎委員。

(杉崎委員)

各者ともよく工夫していますが、東京書籍を推薦いたします。

学習の流れが課題解決的で、生徒が学習しやすくなっています。また、「みんなでチャレンジ」では、生徒の話し合いの学習をスムーズに進めることが

でき、「歴史的な見方・考え方コーナー」は、生徒が時代の特色を考えるために役立つと思います。また、導入部分は、身近な地域の歴史を調べるための手順が丁寧に示されていて、郷土の歴史を学習する際に役立ち、大変よいと感じました。全体的に生徒が学びやすいように、よく工夫していますので、東京書籍を推薦いたします。

(大澤教育長)

杉崎委員は東京書籍です。

他にいかがでしょうか。

小川委員。

(小川委員)

私は、物事や情報をしっかりと判断する力をつけるという意味で、帝国書院を推薦します。

(大澤教育長)

小川委員は帝国書院です。

他にいかがでしょうか。

東京書籍が2名、帝国書院が2名です。他にご意見はございませんか。2対2です。

委員の皆さんからご意見をいただきましたので、ここで、考えを整理していただくために少しだけ時間を取ります。その後、最終的に1者に絞っていきたいと思います。よろしいですか。

<はいの声>

(大澤教育長)

なお、部屋からは出ないように、お願いいたします。

それでは、5分程度もう一度意見を整理してほしいと思います。考えが変わったら変わったでもそれは構いませんので、よろしくお願いいたします。

<教科書再検討>

(大澤教育長)

そろそろよろしいですか。

それでは、改めて整理したお考えを伺いたいと思います。同じであれば同じ、また、変わったら変わったでも構いません。いかがでしょうか。

小川委員。

(小川委員)

やはり、帝国書院です。章の初めに「タイムトラベル」というところがあり、クイズ形式になっていて、子どもたちが夢中になる本のようなつくりになっています。そこで興味を引き出す工夫があります。そして、「章の学習を振り返ろう」のところで、再び「タイムトラベル」を眺め直そうということに関連づけてありまして、学習の深い定着が図れると感じております。

(大澤教育長)

小川委員は、変わらず帝国書院です。

他にはいかがでしょうか。特にご意見はございませんか。

<はいの声>

(大澤教育長)

東京書籍が2名、帝国書院が2名ということですので、私の意見もそろそろ述べたいと思います。

東京書籍は、学びを深められるよう、歴史的な見方・考え方を働かせて取り組むことができる、「見方・考え方」が設定されている点や、社会科以外の様々な教科書とのつながりを意識できるよう、教科関連マークが設けられている点などの工夫が素晴らしいと思いました。

一方、帝国書院は見通しを持って学習することができるよう、各章・節の問いとともに、毎時の「学習課題」が設定されている点や、本文を読みながら参照できる関連資料の種類が分かるよう、マークが色分けして表記されている点などが優れていると思いました。

いずれにいたしましても、どちらも寒川の生徒にはふさわしいと考えましたけれども、総合的に判断いたしまして、私は寒川の生徒たちにとって最もふさわしい教科書は、帝国書院であると考えております。

以上の点から、帝国書院を推薦したいと思いますが、よろしいでしょうか。

<はいの声>

(大澤教育長)

それでは、社会科の歴史的分野につきましては、寒川町では、帝国書院とすることでよろしいでしょうか。

<異議なしの声>

(大澤教育長)

続いて、社会の公民的分野について審議を行います。検討委員会からは、

教育出版、帝国書院、日本文教出版の3者の推薦がございました。

それでは、ご意見をお願いします。

大関委員。

(大関委員)

公民的分野に関しては、この3者どれを採ってもよいのではないかというぐらい素晴らしい教科書ばかりで、本当に迷いました。私は、やはり一番大切にする、見やすさ、分かりやすさ、中に入っていくやすさというところから考えて、帝国書院を推薦したいと思います。

(大澤教育長)

大関委員は帝国書院です

他にいかがでしょうか。

小川委員。

(小川委員)

私は、帝国書院も大変素晴らしいと思いましたが、日本文教出版を推薦いたします。各編、漫画による課題の投げかけが導入されておりまして、子どもたちの興味を引きやすいという点、それから、新聞の見方、情報の捉え方のノウハウをスキルアップとして盛り込んでありまして、「明日に向かって」で知識を深め、「チャレンジ公民」で考えて意見を整理し、「情報スキルアップ」で一步進んだノウハウを学ぶという構成にメリハリが感じました。

(大澤教育長)

ありがとうございました。小川委員は日本文教出版です。

他にはいかがでしょうか。

大川委員。

(大川委員)

私も、日本文教出版を推薦させていただきます。

図版などの資料が分かりやすく、また、社会参画を促す記事や題材が随所にありました。特に、「プラスチックによる海洋汚染に立ち向う」という読みの資料は、藤沢・鎌倉の取組の活動が紹介されていてよいと思いました。そういう意味で、寒川の中学生に適していると思い、推薦いたします。

(大澤教育長)

大川委員は日本文教出版です。

他にはいかがでしょうか。

杉崎委員。

(杉崎委員)

各者ともよく工夫していますが、日本文教出版を推薦いたします。

巻頭の見返しに、持続可能な開発目標が、目標に関連した写真とともに掲載されていて、生徒が将来どのような社会にしたいかを考えることができるようになっています。また、ページ以外にも「明日に向かって」など、生徒がどのような社会に参画していくかを考えることができるような内容で、将来に生かせる教材が多いです。「ネット社会と付き合い方」「新聞の読み方と伝え方を学ぼう」など、情報をまとめる技能や情報モラルなどを育てる教材もあります。先ほども意見がありましたけれども、「チャレンジ公民」では、社会課題について考えて意見を記入する欄もありますが、公民のこの見方・考え方を身につけることもできるようにもなっています。

また、学校の調査書に、公民の教科書としてしっかりした社会科学的視点を持って表記されているという意見もありますので、日本文教出版を推薦いたします。

(大澤教育長)

杉崎委員は日本文教出版です。

他にはいかがでしょうか。付け足しはございませんか。よろしいですか。帝国書院1名、日本文教出版が3名です。

私も、一言意見を言わせてもらいます。

帝国書院は、知識をさらに深められるよう、本文中の各権利や義務の語句に、日本国憲法のどの条文に関連するかについての情報が示されている点や、全ての生徒が学習しやすいよう、目線の移動に配慮し、資料の大きさや配置が統一されている点が優れていると感じました。

一方、日本文教出版は、多面的な視点からの思考を促せるよう、地理や歴史等との横断的な内容を扱う「チャレンジ公民」が設定されている点や、単元で習得すべき「見方・考え方」を大まかにつかむことができるように、導入に漫画が掲載されている点など優れていると感じております。

ということで、私は総合的に判断いたしまして、寒川の生徒たちにとって最もふさわしい教科書は日本文教出版であると考えております。

他に皆さんご意見はよろしいですか。

<はいの声>

(大澤教育長)

他にないようでしたら、社会の公民的分野については、日本文教出版ということではよろしいでしょうか。

<異議なしの声>

(大澤教育長)

それでは、社会の公民的分野については日本文教出版ということで決定します。

続いて、社会の地図について審議を行います。検討委員会からは、帝国書院の1者の推薦がございました。

それでは、ご意見をお願いします。1者ということで何かご意見はないですか。

小川委員。

(小川委員)

私は、東京書籍の地図を大変興味深く拝見いたしました。鳥瞰図では、日本と結びつきが強いアジア・ヨーロッパ・北アメリカの各州に、見開きの鳥瞰図があります。日本の各地方の鳥瞰図もあり、海底地形まで描かれていますので、大変興味を持ちました。海の中の地形が見えることで、地球環境問題を身近なこととして捉えることができるのではないかという期待を持ちます。また、災害に関する情報量もしっかり整えてあると思えました。以上の理由で東京書籍を推薦いたします。

(大澤教育長)

東京書籍ですか？

(小川委員)

はい。

(大澤教育長)

地図については、検討委員会からは帝国書院の1者の推薦ですが、それ以外に東京書籍を推薦するということですね。承知しました。小川委員は、東京書籍ということですか。

他にいかがでしょうか。

大関委員。

(大関委員)

私は、帝国書院の地図を推薦したいと思います。

やはり寒川の子どもたちは、小学校のときから帝国書院の地図に慣れていています。それに伴い、私も地図を比べながら見ていたところ、やはりつながりがあってとても見やすく、全体的に、スムーズに頭の中に入ってくるような感じがしましたので、帝国書院の地図を推薦したいと思います。

(大澤教育長)

大関委員は帝国書院です。

他にはいかがでしょうか。
杉崎委員。

(杉崎委員)

私も帝国書院を推薦いたします。

生徒が地理的な見方や考え方が身につくように、主体的に取り組む「地図活用」というコーナーが設置されております。また、先ほどお話があった鳥瞰図は、イラスト付きで、生徒が世界の諸地域に興味を示し、イメージをつかみやすいようになっていると感じました。更に、情報を読み取る際の注意点や工夫点についても分かりやすく表しています。大判なので、地図が大きく、色遣いもよく配慮され、文字も大きく、全体的に見やすいので、帝国書院を推薦いたします。

(大澤教育長)

杉崎委員は帝国書院です。
他にいかがでしょうか。
大川委員。

(大川委員)

私も、帝国書院を推薦いたします。

地図は、必要な情報が的確に表現されているということが大切だと思います。帝国書院の地図は、ポイントを絞った情報が入っていて、地図も大きく、見やすく示されていました。また、中学校で使用する地図帳というものは、地図だけではなく、様々なデータ、資料、そういう掲載が求められます。帝国書院は、よく整理されたデータを掲載されているので、寒川の子どもたちに適していると思います。

(大澤教育長)

ありがとうございました。
他にはいかがでしょうか。よろしいですか。
それでは、私も一言意見を述べます。

社会の地図については、私も帝国書院が寒川の子どもたちにはよいと考えます。委員の皆さんが話をしているように、様々なデータや資料がよく整理され、見やすく配置されていると思います。また、主体的に取り組みながら地理的思考を深められるよう、「地図活用」に問いや課題が設けられている点も優れていると感じております。

その他にご意見はないですか。よろしいですか。

ないようでしたら、社会の地図につきましては、寒川町では帝国書院ということでもよろしいでしょうか。

<異議なしの声>

(大澤教育長)

次に、数学について審議を行います。検討委員会からは、東京書籍、教育出版、新興出版社啓林館の3者の推薦がございました。

それでは、ご意見をお願いします。

杉崎委員。

(杉崎委員)

各者ともに数学の基礎的な知識、技能を身につけることができるように工夫されていますが、教育出版を推薦いたします。

紙面が比較的読みやすく、分かりやすいです。巻頭には、数学の学習の進め方が示されていて、数学的な考え方の具体例をもとに紹介されていますので、生徒は、どのように数学を学ぶか参考になると思います。本文のページの右側に数学的な考え方を具体例で説明し、数学的な見方、考え方が身につくようによく工夫されています。

また、巻末の「学びのマップ」では、前の学年の既習内容を振り返ることができ、生徒が以前学んだことを確認しながら学習することもできるようになっています。

それから、巻末の補充問題も充実し、基礎、基本をしっかりと身につけることもできるようになっています。「数学の広場」では、数学が社会でどのように役立っているかという内容が掲載されているので、様々な分野で数学が使われていることを知り、数学を学ぶ楽しさを感じることができるのではないかと思いました。全体的によく工夫されていますので、教育出版を推薦いたします。

(大澤教育長)

杉崎委員は教育出版です。

他にはいかがでしょうか。

小川委員。

(小川委員)

私も、教育出版を推薦いたします。

関連する既習内容を確認する問題や、既習内容を振り返りやすい記述があり、問題解決をしやすい工夫があります。また、側注の配列もよく、分かりやすいという理由からです。

(大澤教育長)

小川委員は教育出版です。

他にはいかがでしょうか。

大川委員。

(大川委員)

私も、教育出版を推薦させていただきます。

教育出版は、学習内容が系統的、段階的によく整理されていて、分かりやすくなっていると感じました。メリ張りのある学習内容がバランスよく配置されていると思うのが、この教育出版ですので推薦したいと思います。

(大澤教育長)

他にはいかがでしょうか。

大関委員。

(大関委員)

私も、教育出版を推薦させていただきたいと思います。

全体的にバランスよく出題されていて、とても分かりやすいと思います。

(大澤教育長)

全員教育出版ですが、他にご意見はございませんか。よろしいですか。

私も、教育出版は、次の単元を学ぶために必要とされる既習内容を確認できるよう、各単元末に「何々を学習する前に」が設けられている点や、問題に取り組みながら、総合的、発展的に考えられるヒントを参照できるよう、ページの右側に「数学的な考え方」が具体的な説明とともに記載されている点などが優れていると感じました。こういうことで総合的に判断いたしまして、私は寒川の生徒たちにとって最もふさわしい教科書は教育出版であると考えております。

数学につきましては、寒川町では教育出版ということによろしいですか。

<異議なしの声>

(大澤教育長)

続いて、理科について審議を行います。検討委員会からは、東京書籍、大日本図書、学校図書、新興出版社啓林館の4者の推薦がございました。

それではご意見をお願いします。

大関委員。

(大関委員)

私は、新興出版社啓林館を推薦させていただきたいと思います。

中の図がとても大きく、興味が湧くような内容が書かれていて、それぞれがとても分かりやすいです。何だか、図鑑を見ているような楽しい気分になりながら読ませていただきました。そういう観点で子どもたちにも、とても分かりやすい本ではないかと思いますので、新興出版社啓林館を推薦させていただきます。

(大澤教育長)

大関委員は新興出版社啓林館です。

他にはいかがでしょうか。

小川委員。

(小川委員)

私も新興出版社啓林館を推薦いたします。1ページ当たりの情報量が適切で読み進めやすく、A B版の広い紙面を使って写真や図が興味を引きつけ、理解しやすいデザインでした。写真や図の美しさは大関委員がおっしゃったように、図鑑のようで科学的な探求心を高められる大変美しい教科書でした。また、「部活ラボ」「お料理ラボ」「防災・減災ラボ」などでは、実社会、実生活とも結びついていて、科学に興味を持ち、学び続ける姿勢が育つと思いました。

(大澤教育長)

小川委員も、新興出版社啓林館です。

他にはいかがでしょうか。

大川委員。

(大川委員)

私は、大日本図書を推薦いたします。

理科で大切にしたいのは実験観察です。実験観察例を多く示し、そのコツや注意点が適切に紹介されている教科書が、この大日本図書です。実験が成功するという事は非常に大きくて、子どもたちの自信や興味・関心は、そういうときに高まってくると思います。また、実験観察の成功体験とそれによる自信の積み重ねが、科学的法則を導き出す力になっています。そして、子どもたちの科学的思考力を高める道につながっていくと考えます。そういう意味で、大日本図書の教科書を推薦したいと思います。

(大澤教育長)

大川委員は、大日本図書です。

他に意見はございませんか。

杉崎委員。

(杉崎委員)

私は、新興出版社啓林館を推薦いたします。

授業の流れがイメージしやすい紙面構成で、字やイラストも多く、生徒が学習内容を理解しやすくなっていると思います。各単元に探求実験を設定し、目的から探求の振り返りまで順を追って示されていて分かりやすく、巻末には切り取れる「探求シート」が付いていて、生徒の活動のサポートにな

り、学ぶ意欲も高まると思います。また、本文中に書き込み欄もあり、理科の表現力や読解力が身につくと思います。それから、学習と関連する話題を科学コラムで紹介していて、科学を学ぶ有用性も感じることができるようになっていきます。本文の記述も丁寧で分かりやすく、全体的によく工夫していますので、新興出版社啓林館を推薦いたします。

(大澤教育長)

他にいかがでしょうか。よろしいですか。

<はいの声>

(大澤教育長)

大日本図書が1名、それから、新興出版社啓林館が3名です。

私は、新興出版社啓林館を推薦したいと思います。新興出版社啓林館は、安全かつ正確に実験を進められるよう、「目的」から3つのステップを経て、「結果」「考察」「探求の振り返り」と、実験での探求の過程が順を追って示されている点や、理科の学習内容を視覚的に認知し、興味・関心が高まるよう、図や写真がページ上部に集めて配置されている点などが素晴らしいと感じております。

皆さんから他にご意見はございませんか。よろしいですか。

それでは、他にないようでしたら、理科につきましては、寒川町では新興出版社啓林館ということでよろしいでしょうか。

<異議なしの声>

(大澤教育長)

それでは、ここで暫時休憩といたします。35分から再開したいと思しますので、よろしくお願いします。

<休憩>

(大澤教育長)

それでは、休憩を解いて、再開をさせていただきます。

音楽(一般)について審議を行います。検討委員会からは、教育芸術社の1者の推薦がございました。

それでは、ご意見をお願いします。

小川委員。

(小川委員)

数年前から音楽の時間数が減りまして、その限られた時間の中で中学生と

して知識を持ってもらいたいことなどは、総合芸術であるオペラのことや、日本を代表する舞台芸術である歌舞伎のことですけれども、もちろんどちらの教科書も大変工夫をして説明されていました。

私は、教育芸術社がよいと思います。寒川の子どもたちは、合唱祭に大変意欲を持って取り組んでおります。教育芸術社の教科書は、指揮法について大變的確で、より専門性の高い内容が示されていましたので、寒川の子どもたちには教育芸術社の教科書を使ってほしいと思いました。

(大澤教育長)

小川委員は、教育芸術社です。

他にはいかがでしょうか。

皆さん同じですか。

<はいの声>

(大澤教育長)

4名とも同じということです。

私も、教育芸術社は、音や音楽と生活や社会との関わりを実感できるよう、「生活や社会の中の音楽」が掲載されている点などが優れていると感じております。私も、教育芸術社でよいと思っております。

他にご意見はございませんか。

ないようでしたら、音楽（一般）については、寒川町では、教育芸術社ということよろしいでしょうか。

<異議なしの声>

(大澤教育長)

次に、音楽の器楽合奏について審議を行います。検討委員会からは、教育芸術社の1者の推薦がございました。

それでは、皆さんのご意見をお願いします。

杉崎委員。

(杉崎委員)

教育芸術社を推薦いたします。

キャラクターが意見を出しながら交換する様子を示すことにより、生徒が興味を持って学ぶことができるようになっていきます。口絵には、今、最も注目されているピアニストのインタビューなども載せ、生徒が器楽の演奏に興味を示すと思います。また、世界各国の様々な楽器を演奏する人々の鮮明な写真が掲載され、多様な音楽文化に生徒が興味を示すよう工夫されています。学校の調査書にも、視覚的に捉えやすく、様々な曲をアンサンブルでき

る曲が多く、魅力的であるという意見もありますので、教育芸術社を推薦いたします。

(大澤教育長)

杉崎委員は教育芸術社です。
他にはいかがでしょうか。
よろしいですか。

<はいの声>

(大澤教育長)

私も、教育芸術社は、多様な音楽文化に興味を持てるよう、世界各国の様々な楽器を演奏する人々の写真が掲載されている点や、主体的・対話的な活動を促すため、キャラクターの吹き出しによって、思考や話し合いの観点や例が示されている点などが優れていると感じております。

それでは、他にないようでしたら、音楽（器楽合奏）につきましては、寒川町では教育芸術社ということによろしいでしょうか。

<異議なしの声>

(大澤教育長)

続いて、美術についての審議を行います。検討委員会からは、光村図書出版、日本文教出版の2者の推薦がございました。

それでは、皆様のご意見をお願いします。
大川委員。

(大川委員)

私は、日本文教出版を推薦させていただきます。

美術は、子どもたちが造形的な見方や考え方、これを働かせながら表現したり鑑賞したりしますが、そのための参考になる作品が大きな写真で紹介されていたり、造形的な見方、考え方を育てる配慮が随所にされていると感じる教科書がよいです。そういう意味で、この日本文教出版を推薦したいと思います。

(大澤教育長)

大川委員は日本文教出版です。
他にはいかがでしょうか。
小川委員。

(小川委員)

私も、日本文教出版です。1巻、2巻、3巻と全体を通して成長に寄り添うように、それぞれにテーマが設定されていて、自分、仲間、社会という自己形成に必要な要素を、美術作品を通して見つめる内容です。そういった構成力が素晴らしいと感じました。

(大澤教育長)

小川委員は日本文教出版です。
他にはいかがでしょうか。
杉崎委員。

(杉崎委員)

日本文教出版を推薦いたします。
各題材で身につけたい学習の目標が分かりやすく示されていて、授業の流れが分かりやすいレイアウトです。生徒の作品も多くて、作品とともに作者の言葉が掲載されていますが、作者の思いが制作する際に役立つと思います。また、各題材に、造形的な視点を設けていますが、生徒の造形的な見方、考え方が身につくと思います。
巻頭には、アニメーションの背景画や、ゴッホ、モネの作品の一部を原寸大で示していて、著名人の言葉も掲載し、生徒が興味・関心を示すようによく工夫されていると思います。作品も大きく、色も鮮明で、実物により近い感覚で見ることができるようになっています。また、学校の調査書にも、芸術を学ぶ手引きとしてのふさわしさを備えているという意見もありましたので、日本文教出版を推薦いたします。

(大澤教育長)

杉崎委員は日本文教出版です。
他にはいかがでしょうか。
大関委員。

(大関委員)

私も、日本文教出版を推薦させていただきます。
理由としては、皆さんがおっしゃるとおりです。

(大澤教育長)

大関委員も、日本文教出版です。
他に意見はございませんか。

<はいの声>

(大澤教育長)

私は、日本文教出版は、造形的な見方、考え方を身につけられるよう、各題材に具体的な問いを示す「造形的な視点」が設けられている点や、人とのふれあいや共生への意識が高められるよう、複数の立場の作家や活動が紹介されている点などが優れていると思いました。ということで、その他のことについては、皆さんがおっしゃったとおりでございます。以上の点から日本文教出版を推薦したいと思います。

その他にご意見はございませんか。

ないようでしたら、美術につきましては、寒川町では、日本文教出版ということでもよろしいでしょうか。

<異議なしの声>

(大澤教育長)

次に、保健体育について審議を行います。検討委員会からは東京書籍、学研教育みらいの2者の推薦がございました。

それでは、ご意見をお願いします。

大関委員。

(大関委員)

東京書籍と学研教育みらいは、とても迷いました。学研教育みらいの教科書は、とても読みやすく、全体的な流れをしっかりと考えながら読ませていただきましたが、寒川の子どもたちが考える力を養っている部分もあり、そういうところから考慮しまして、東京書籍を推薦させていただきたいと思えます。

(大澤教育長)

大関委員は東京書籍です。

他にいかがでしょうか。

杉崎委員。

(杉崎委員)

2者ともよく工夫していますが、学研教育みらいを推薦いたします。

学習内容に関連する写真や資料が多くて、分かりやすいイラストで学習内容を理解しやすく工夫しています。

課題解決に向けて考えたり、話し合ったりする活動が多く、生徒が主体的に学ぶこともできるようになっていて、学習の流れが分かりやすい構成になっています。また、口絵や章末の資料では、今日的な課題に関する資料も多く、生徒が興味・関心を示し、学ぶ意欲も高まると思いますので、学研教育みらいを推薦いたします。

(大澤教育長)

杉崎委員は学研教育みらいです。

ここまで東京書籍が1名、学研教育みらいが1名です。他にご意見はございませんか。

大川委員。

(大川委員)

私は、東京書籍を推薦いたします。

学習課題がストレートに提示されていて、生徒が何をすればいいのか、何を考えればいいのかということが分かりやすくなっています。子どもたちが自分のこととして捉えやすい表現をされている箇所が非常に多いと感じました。また、データや資料が充実していると感じましたので、東京書籍を推薦いたします。

(大澤教育長)

大川委員は東京書籍です。

他にいかがでしょうか。

小川委員。

(小川委員)

私は、学研教育みらいです。

取り上げている題材が中学生の等身大の姿に即していて、学習の定着につながりやすいと考えました。

(大澤教育長)

東京書籍が2名、学研が2名です。

それでは、皆さん、意見をもう一度整理して、もし、考えが変わった方がいれば発表していただきたいと思います。今から5分程度教科書をご覧ください。

<教科書再検討>

(大澤教育長)

そろそろよろしいですか。それでは、再度、皆さんのご意見をお伺いします。何かございますか。

ないようでしたら、私から意見を述べます。

学研教育みらい、東京書籍、どちらも本当に優れた、素晴らしい教科書だと思っております。特に、学研教育みらいは、思考力・判断力・表現力等の育成が図られるよう、問題解決に向けて考えたり話し合ったりする活動が複数設定されている点や、身の回りの様々な事象が健康に関わっているこ

とに気づくことができるよう、各章の初めに保健体育と情報が設けられている点、それから、幅広い知識とともに教養を身につけようとする態度を養うことができるよう、章の初めに学習内容に関連した人物を紹介しています。それから、章のまとめの「振り返ろう」では本文に戻って確認できるよう、問題ごとに学習したページが記載されているなど、本当に様々なところに工夫等がされておりま

一方、東京書籍は、主体的・対話的で深い学びを実現できるよう、テーマごとに「見つける」「学習課題」「課題の解決」「広げる」の4つのステップが設定されている点や、スムーズにインターネットを使った学習ができるよう、「Dマークコンテンツ内容一覧」が掲載されている点、あるいは3年間の学習の様々な場面で身近な問題について考えられるよう、今日的な課題に関わる資料が随所に掲載されている点、そして、本文の重要な語句が太字で示され、キーワードの単元により学習内容を予習したり復習したりすることができるよう、巻末にキーワードの解説が記載されている点などが優れております。

このような点から総合的に判断いたしまして、寒川町の生徒たちによりふさわしいと考えられる教科書は東京書籍であると考えております。よろしいでしょうか。

<はいの声>

(大澤教育長)

他にご意見はございませんか。特にないようでしたら、保健体育につきましては寒川町では東京書籍ということによろしいでしょうか。

<異議なしの声>

(大澤教育長)

続きまして、技術・家庭の技術分野についてです。検討委員会からは、教育図書、開隆堂出版の2者の推薦がございました。

それでは、皆様のご意見をお伺いいたします。

大関委員。

(大関委員)

私は開隆堂出版を推薦したいと思っております。

開隆堂出版は、図などが分かりやすく、私が気に入った点は、文章が少ないということです。写真などを照らし合わせながら作ることができ、文章があまり多くなく、そして、技術をとても推奨できるような本になっているので、開隆堂出版を推薦したいと思います。

(大澤教育長)

大関委員は開隆堂出版です。

他にはいかがでしょうか。

大川委員。

(大川委員)

私は、教育図書を推薦させていただきます。

技術は、私たちの生活と切り離せない教科になります。作業の安全や、よりよく生活するための見方、考え方を身につける技能の習得ができることが寒川の子どもたちにはよいと思います。ポイントになる部分の写真や図が大きくて、コメントには、それにうまく匹敵するポイントが示されていることが大事です。そういうのがうまく配置されているのは教育図書と思い、これを推薦いたします。

(大澤教育長)

大川委員は教育図書です。

他にいかがでしょうか。

杉崎委員。

(杉崎委員)

私も、教育図書を推薦いたします。

資料も豊富で、生徒が学習内容を理解しやすいようになっています。作業工程も、写真と丁寧な解説で、生徒が理解して考えながら実習できるようになっています。また、生徒が安全に楽しく実習ができるよう、実習を行う決まり事も示しています。別冊の「技術ハンドブック」も手軽に持ち運べて、実習しながら技能や安全について確認でき、生徒に役立つと思います。全体的に読みやすく丁寧で、生徒が理解しやすいと感じましたので、教育図書を推薦いたします。

(大澤教育長)

杉崎委員は教育図書です。

他にはいかがでしょうか。

小川委員。

(小川委員)

教育図書の教科書は、絵や写真が見やすく、丁寧に書かれていることで、視覚的に理解しやすいと思いました。教育図書を推薦いたします。

(大澤教育長)

小川委員も教育図書です。

他にいかがでしょうか。よろしいですか。

開隆堂出版が1名、教育図書が3名です。

私も、教育図書を推薦したいと思います。

開隆堂出版は、問題解決能力を身につけられるよう、「実習例」には、問題解決の流れが具体的に示されているなどの特徴がありますが、教育図書は「資質・能力」の3つの柱のバランスのとれた育成が実現されるよう、全ての内容の章立てが、1章「知識・技能」、2章「設計・計画」、3章「評価・活用」で構成されている点などが優れていると感じます。以上の点から教育図書を推薦したいと思います。

他にご意見はございませんか。よろしいですか。

<はいの声>

(大澤教育長)

他にないようでしたら、技術・家庭の技術分野につきましては、寒川町では教育図書ということでよろしいですか。

<異議なしの声>

(大澤教育長)

続いて、技術・家庭の家庭分野について審議を行います。検討委員会からは、教育図書の1者の推薦がございました。

それでは、ご意見をお願いします。

小川委員。

(小川委員)

どちらの教科書も扱っている題材の幅が広くて、アクティブラーニングの意識が高い内容でしたので、選ぶのは大変でしたけれども、教育図書が各章の導入に中学生の生活の1コマを取り上げていて、自分の生活を見つめるきっかけを提示しています。学びを身近に考える工夫であるというふうに感じました。

また、調理と食文化の章では野菜の切り方や肉の部位の説明があり、調理の手順なども視覚的に分かりやすい資料が充実しているというふうに思ったので、教育図書を推薦いたします。

(大澤教育長)

小川委員は、教育図書です。

他にございますか。

大関委員。

(大関委員)

私は、教育図書を推薦させていただきたいと思います。特に、私の得意分野の料理ですが、図柄や表の書き方がとても分かりやすく、教科書だけを見ても失敗せずにできるのではないかと思えるぐらい素晴らしくできておりました。その観点から教育図書を推したいと思います。

(大澤教育長)

大関委員も教育図書です。

他にございますか。

杉崎委員。

(杉崎委員)

お二人と同じ意見ですけれども、図や写真が豊富で学習内容を理解するために役立っていると思います。また、調理においては野菜の切り方や、魚のさばき方などが示してあり、調理の方法も詳しく説明されていますので、生徒が家庭でも実践できて良いと思いました。

それから、生徒が工夫しながら課題に取り組めるような「学びを生かそう」というページも設定されておりますけれども、生徒が学習したことを実生活で役立てる手がかりになると思います。文字も大きめで全体的に見やすく、具体的なイメージがつかみやすいので、生徒が理解しやすく、また、学習しやすい内容も生かせるので、教育図書を推薦いたします。

(大澤教育長)

杉崎委員も教育図書です。

他によろしいですか。

私も、教育図書は、社会の変化に主体的に対応できる力を育めるよう、全体を通して、様々な現代社会の課題が取り上げられている点や、献立を考える際、組み合わせのイメージができるよう、巻末に、様々な料理のシールが付属されている点などが優れていると感じております。私も、教育図書を推薦したいと思います。

他によろしいですか。

<はいの声>

(大澤教育長)

他にないようでしたら、技術・家庭の家庭分野につきましては、寒川町では教育図書ということでよろしいでしょうか。

<異議なしの声>

(大澤教育長)

続いて、外国語（英語）について審議を行います。検討委員会からは、東京書籍、開隆堂出版、教育出版、光村図書出版の4者の推薦がございました。

それでは、皆様のご意見をお願いします。

大川委員。

(大川委員)

私は、光村図書出版を推薦させていただきます。

「聞く」「読む」「書く」「話す」、この4つの技能がうまく統合されていると感じられるのは、光村図書出版でした。また、中一ギャップや、2年生から急に難しくなったという感じを受けることがよくありますけれども、そういうことがないような段階的な構成になっていること、それに加えて、英語を使う場面、背景を意識的によく取り入れているため、話す力をつけるのに適していると思います。そういう意味で光村図書出版を推薦いたします。

(大澤教育長)

大川委員は光村図書出版です。

他にいかがでしょうか。

杉崎委員。

(杉崎委員)

私も、光村図書出版を推薦いたします。

各ユニットの本文は、様々な背景を持つ中学生たちが成長していくストーリーを設定していますので、生徒が興味・関心を示し、英語の力を自然に身につけることができます。また、世界の多様な文化や価値観を紹介したコーナーもあり、生徒の学習意欲を高めることもできます。それから、帯教材の「Let`s Talk」では、自分の伝えたいことを話すトレーニングをすることで、発信のための語彙も増え、日常生活にも役に立つと思います。文法のまとめのコーナーも見やすく、分かりやすくなっていました。小学校での学習の振り返りの導入の教材も楽しくて、分かりやすく示されています。全体的に、よく工夫して楽しく総合的な英語の力が身につくようになっていきますので、光村図書出版を推薦いたします。

(大澤教育長)

杉崎委員は光村図書出版です。

他にはいかがでしょうか。

小川委員。

(小川委員)

私も光村図書出版を推薦いたします。

グローバル社会に対応できる人を育てる目標を持って編集されているようで、英語の知識や技能だけではなく、英語を使ってコミュニケーションをとるということを図っていることや、世界の多様性を理解しながら英語を学んでいくという点です。これからの社会を生きる子どもたちには、そういった点を学んでほしいので、光村図書出版を推薦いたします。

(大澤教育長)

小川委員は光村図書出版です。
他にいかがでしょうか。
大関委員。

(大関委員)

私も、光村図書出版を推薦させていただきます。
内容的には、皆さんの言っているとおりです。

(大澤教育長)

他によろしいですか。
私も光村図書出版を推薦したいと思います。
各委員が言われるように、即興的なやりとりの力を継続的に高められるよう、帯教材として「Let`s Talk」が綴じ込みの形で用意されている点や、学校生活の身近な場面設定でストーリー性のある構成となっている点などが工夫されていると感じております。
その他にご意見はございませんか。

<はいの声>

(大澤教育長)

それでは、他にご意見がないようですので、外国語(英語)につきましては、寒川町では、光村図書出版ということでよろしいでしょうか。

<異議なしの声>

(大澤教育長)

いよいよ最後になりました。特別の教科道徳について審議を行います。検討委員会からは、東京書籍、教育出版、光村図書出版、日本文教出版の4者の推薦がございました。
それでは、皆様のご意見をお願いします。
小川委員。

(小川委員)

私は光村図書出版です。

質の高い文章ですが、活字の量がほどよく抑えてあります。特に優れていると思った点は「考えよう」で問いに取り組み、その次に「見方を変えて」では、「考えよう」で示されている問いとは別の視点から考える問いを設定されています。そして、「つなげよう」で、さらに考えを深めるための関連する図書などが紹介されています。自分の考えを整理して、さらに立場の違う側にも立って考えるというトレーニングは、心が育つ教科書だと思いました。道徳の学びが1時間の授業では終わらないで、深く考えたり行動につなげたりできるような工夫が素晴らしいと思いました。

(大澤教育長)

小川委員は光村図書出版です。

他にいかがでしょうか。

大関委員。

(大関委員)

私は、東京書籍を推薦させていただきたいと思います。

内容的には、本当に分かりやすく、友達同士の話し合いを広げながら学んでいけるような内容でしたので、東京書籍を選びました。

(大澤教育長)

大関委員は東京書籍です。

他にいかがでしょうか。

杉崎委員。

(杉崎委員)

私も、東京書籍を推薦します。

東京書籍は、生徒にとって身近な問題を多く取り上げていて、分量も適切だと思います。巻頭の「1年間で学ぶこと」というコーナーでは、各教材を道徳科で学習する4つの視点に分類し、生徒が各教材で何を学ぶかということが分かりやすいと思います。

本文のいじめに関する教材では、イラストや漫画を取り入れ、3教材で構成されていて、イラストや漫画は生徒には理解しやすく、考えやすいのではないのでしょうか。各教材に生徒が自分の考えを書き込む「つぶやき」や、その欄に書き込んだことをもとに、巻末に学期ごとの自己評価ができるようにもなっております。また、自分の気持ちを2つの円を利用して表す巻末の付録は、話すことが苦手な生徒にとって自分の気持ちを伝えやすくなっています。学校の調査書にも「内容が精選され、教師の工夫次第で発展することができる。」という意見もあります。以上の観点から東京書籍を推薦いたします。

(大澤教育長)

杉崎委員は東京書籍です。
他にいかがでしょうか。
大川委員。

(大川委員)

私も、東京書籍を推薦させていただきます。
道徳の授業を通して、多面的・多角的に考える力をつけるためには、自分の考えを整理して、そして、じっくり話し合う時間を確保することが大切だと思います。そういう意味で、寒川の子どもたちには、資料の分量が適切でバランスのとれた資料配分がされている東京書籍が適していると思い、推薦いたします。

(大澤教育長)

大川委員は東京書籍です。
東京書籍が3名、光村図書出版が1名です。他にご意見はございませんか。よろしいですか。
私は、東京書籍を推薦したいと思います。
見通しを持って学習に取り組めるよう、各教材の冒頭に、考え、深めさせた観点、テーマとして示されている点や、自己表現のツールとして、ホワイトボード用紙や葛藤教材等で活用できる心情円がつけられている点などが工夫されていると感じております。
他にご意見はございませんか。特になければ、特別の教科道徳につきましては、寒川町では、東京書籍ということによろしいでしょうか。

<異議なしの声>

(大澤教育長)

それでは、一通り教科用図書について選択させていただきました。ここまでを通して何か質問、意見はございませんか。よろしいですか。

<はいの声>

(大澤教育長)

それでは、ここで議案作成のため、時間を頂戴します。これより暫時休憩といたします。休憩時間は議案作成のための時間ですから、15分から20分程度時間をいただきたいと思いますので、よろしく申し上げます。
それでは、これから休憩といたします。

<休憩>

(大澤教育長)

それでは、休憩を解いて会議を再開いたします。

議案第16号「令和3年度使用小学校・中学校教科用図書の採択について」、事務局から提案をお願いします。

小島学校教育課長。

(学校教育課長)

それでは、提案に当たりまして、今、皆様に選定していただきました結果を含め、「令和3年度使用小学校教科用図書」を一覧にまとめたものと、「令和3年度使用中学校教科用図書」を一覧にまとめたものをお配りさせていただきました。

なお、今年度、寒川町の小学校で使用している教科用図書は、令和元年度に採択替えを行ったものであります。発行できなくなった場合などを除いて、令和2年度については、継続使用年度となっております。このことは、先ほど資料として提出しました「令和3年度使用小学校・中学校教科用図書採択方針」にも盛り込まれており、5月の定例会で承認していただきました。したがって、令和3年度は、今年度使用している教科用図書を継続して採択することを提案させていただきたいと思っております。よろしくお願いたします。

それでは、議案第16号について、朗読により提案させていただきます。

議案第16号「令和3年度使用小学校・中学校教科用図書の採択について」。

令和3年度使用小学校・中学校教科用図書の採択について、別紙のとおり提案する。

令和2年7月31日提出。

寒川町教育委員会、教育長、大澤文雄。

提案理由。義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律（昭和38年法律第182号）第10条及び第13条の規定により提案する。

まず、初めに、令和3年度使用小学校教科用図書でございます。一覧表をご覧ください。教科、種目、発行者の略称の順に読ませていただきます。

国語、国語、光村。国語、書写、光村。社会、社会、教出。社会、地図、帝国。算数、算数、教出。理科、理科、大日本。生活、生活、光村。音楽、音楽、教芸。図画工作、図画工作、日文。家庭、家庭、開隆堂。体育、保健、東書。外国語、英語、光村。特別の教科道徳、道徳、光村。

次に、令和3年度使用中学校教科用図書でございます。一覧表をご覧ください。教科、種目、発行者の略称の順に読ませていただきます。

国語、国語、光村。国語、書写、光村。社会、社会（地理的分野）、帝国。社会、社会（歴史的分野）、帝国。社会、社会（公民的分野）、日文。社会、地図、帝国。数学、数学、教出。理科、理科、啓林館。音楽、音楽（一般）、教芸。音楽、音楽（器楽合奏）、教芸。美術、美術、日文。保健体育、保健体育、東書。技術・家庭、技術・家庭（技術分野）、教図。技術・家庭、技術・家庭（家庭分野）、教図。外国語、英語、光村。特別の教科道徳、道徳、東書。

以上、よろしくお願ひいたします。

(大澤教育長)

ただいま事務局より提案がありました。何か質問はございますか。よろしいですか。

<はいの声>

(大澤教育長)

特にないようですので、議案第16号「令和3年度使用小学校・中学校教科用図書採択について」は原案のとおり決するという事によろしいでしょうか。

<異議なしの声>

(大澤教育長)

全員賛成ですね。それでは、本議案は原案のとおり決します。(案)を消してください。

以上で議事を終了いたします。

4. 閉 会

(大澤教育長)

これで本日の日程は終了いたしました。これをもちまして、令和2年寒川町教育委員会第3回臨時会を閉会いたします。ありがとうございました。